



No. 3

平成28年11月7日

飯網町教育委員会

～交流学習、備品点検、教育計画作成に向けて取り組みが進んでいます～

前回のお便りでお知らせしました交流学習はこの1年間、互いの学校に最低1度は行き来し互いに仲良くなること互いの学校を知ること大切にしています。引きつづいて学校として学ぶ校舎は、勿論ですが閉校となる校舎にも寄せる心も大切に本年度の交流が進められています。

飯網町学校職員会においては、統合した平成30年度4月から新たな小学校として始められるように、準備を進めています。本年度1学期は、(1) 学校づくりの基となる運営計画(全体構想部会)、(2) 行事や交流の計画(行事交流部会)、(3) 健康づくりのための計画(健康づくり部会)、(4) 地域の皆様と連携して、ふるさとを学ぶ学習の計画(ふるさと教育部会)、(5) 円滑な事務の推進(事務部会)の5つについて、話し合いを進めてきました。また2学期から、一つ一つの教育活動について話し合い、更に具体的な運営計画である「教育計画」を立てています。

教具などの備品の点検や整理、移動のための準備も進めております。これまで各校にご寄贈いただいた絵画などの管理についても検討しております。

【9月2日】学校職員会(学年会、教科会)



三水第一小学校



牟礼東小学校

三水地区小学校と牟礼地区小学校の先生方でそれぞれの学校の備品の確認を行い移動物品の確認が分かるシールを添付する等の作業を行いました。(8/19)

同学年、あるいは同教科の先生方で統合小学校に向けてカリキュラムの摺合せを行いました。(9/2)

～おらほの学校 飯網町コミュニティスクールの構築～

本通信のNo.1に「学校を地域で応援する仕組みの構築」という内容で掲載されていますが、現在飯網町にあるたくさんの団体からいろいろな形で学校への応援や応援団組織構築について賛同をいただいています。次のページ「飯網町小学校統合に関する報告書」には構築の必要性が示されています。

現在、各小中学校では自主性を第一に考えながら、住民との協働による教育ファーム事業を平成21年度から実施しており、子どもたちへの「農」及び「食」の理解、並びに地域固有の生活文化の伝承を図っている。今後、教育ファーム事業等の取り組みをベースとして、2小学校・1中学校を一体的に支援する仕組みを充実させるため、おらほの学校（仮称）（飯網版コミュニティ・スクール）を構築し「みんなで支え・みんなで育て・みんなが育つ」仕組みを飯網町として研究していく必要がある。

（飯網町小学校統合に関する報告書 平成28年1月より抜粋）

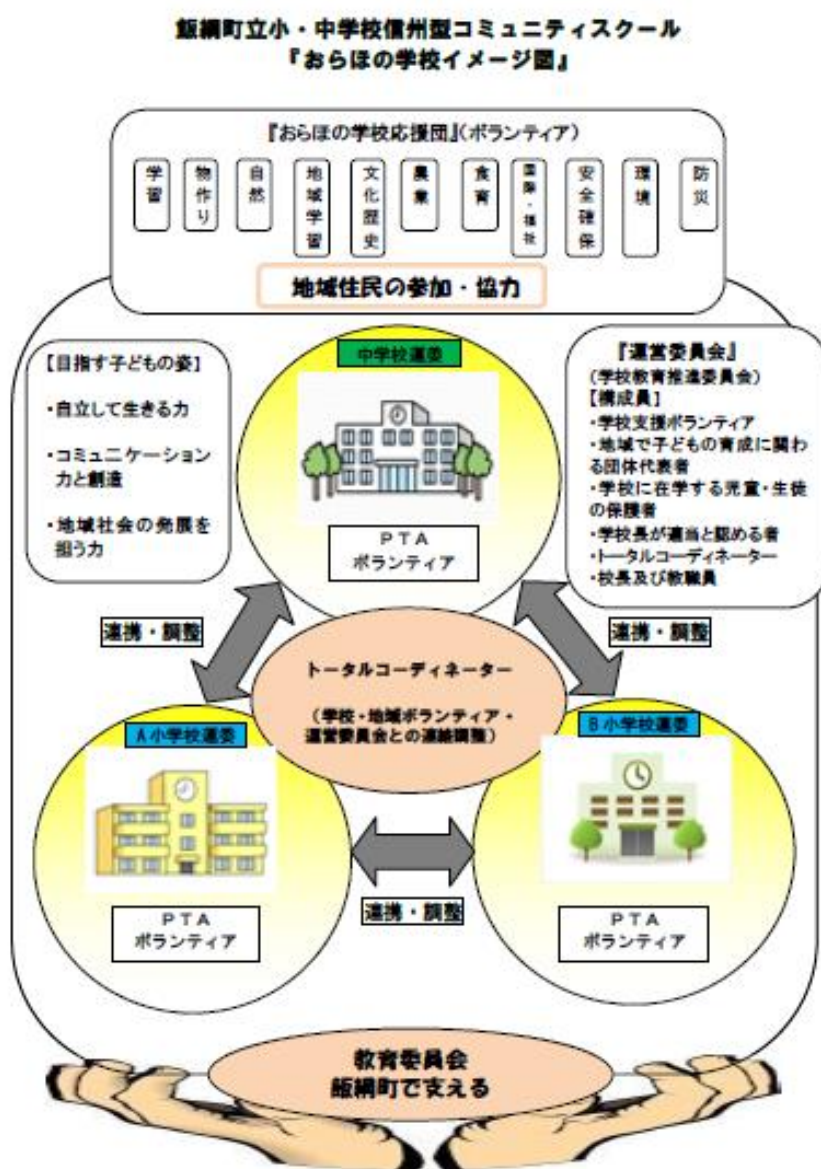
新たに学校運営協議会が設置され、ボランティアの代表者も運営協議会に参加し、子どもたちや学校を地域住民で育てていく方向に進んでいきます。

報告書で示されているように飯網町コミュニティスクール（右図）では、住民みんなで子どもたちを育てて行くということが、より踏み込んだ形になっています。右図のように住民が子どもたちを支えているイメージです。

新たにトータルコーディネーターを専任し学校と地域との連携の橋渡しを密に行えるようにします。子どもたちが地域の皆さんをよく知り、地域の伝統文化や自然をよく知ることで、飯網町への愛着をもてる子になっていくことを期待しています。

現在各学校では必要に応じて学習や活動で適宜地域住民の方をお願いして児童生徒の学びの応援をいただいています。

今後学校職員で必要な応援内容を検討して、地域の皆さんへ募集を図っていきます。



～保育園で行われている読み聞かせ、英語、運動の環境～

平成30年に新小学校が誕生する年の1年生と2年生となる保育園の年長児と年中児の皆さんは、英語による絵本の読み聞かせやゲーム、体ほぐしとなる運動やゲーム等を定期的に楽しんでいます。昼食後の午睡前には毎日読み聞かせや紙芝居が行われ、お休み前の心豊かな時間を過ごしています。小学校入学前までに町から三冊の絵本がプレゼントされています。

このように、読み聞かせ、英語、運動の環境はこの後の小学校や中学校にもつながっていきます。

読み聞かせの時間は、保育園の子どもにとっても小学生にとっても大好きな時間です。どの子どもも集中して聞いています。その思いは、中学生にも引き継がれています。

保育園で英語に触れる経験なども、小学校における外国語活動、そして次期学習指導要領改訂に向けて審議されている小学校外国語活動の教科化に向けても生かされるものと期待しています。そして、中学校での英語の学習へつなげ、飯綱町の目指す「グローバル社会に対応するコミュニケーション力と創造力」（同上報告書）を身に付けた子どもの育ちを支えていきたいと考えます。

新小学校では、運動と食育を柱にした「健康づくり」が魅力ある学校の重点の一つとなっています。

「健康づくり」は保育園、小学校、中学校での取組を継続し、今後も連携を図っていきます。



【英語の時間】



英語による絵本の読み聞かせでは、絵からストーリーのたいを理解している様子。繰り返される英語の言葉にも反応して、同じように声を出しています。子どもたちが発する発音は、先生と変わらないくらいとてもクリアです。

【読み聞かせ】



給食の食器を自分でかたづけて、歯磨きを砂時計で3分間終わった園児から、棚にある自分の午睡用の布団を用意します。準備ができると読み聞かせの時間です。先生のお話に全員集中しています。

【運動の時間】



いろいろな運動を自分のペースで楽しんでいます。

ゲーム性もあり、友だちと関わりながら生き生きと活動しています。

～統合小学校の校名を選定する～

小学校統合準備委員会は、牟礼地区小学校名60点、三水地区小学校名38点について慎重に審議し、校名候補をそれぞれ2点まで絞りその経過を報告書にまとめ最終選定を教育委員会に委ねました。教育委員会では、町長を交え次のとおり選定し、10月24日議会全員協議会で説明しました。

選定された校名は、12月議会に「飯綱町学校設置条例の一部を改正する条例」議案として上程する予定で、議決されて正式に校名が決定されます。

○ 選定された校名

「飯綱町立牟礼小学校」 「飯綱町立三水小学校」

選定理由として、校名募集において最も応募の多かった校名で、子どもたちに郷土愛を育んでもらうために伝統や歴史を重んじることも大事であることと、それぞれの校名は単純かつ明快で知名度が高いことから選定に至りました。

同一理念の二つの小学校では、学校教育目標、校歌、校章が同じです。それぞれの特色をもった二つの小学校から中学校へ進むことで段階を踏んで成長していくことと、小中連携により一貫性を持った教育が期待できます。

○ 今後の予定

- ・12月議会定例会 飯綱町学校設置条例の一部を改正する条例議案を上程

～通学対策など新小学校統合準備状況の保護者説明会の開催～

小学校統合準備委員会では、統合に向けて準備を進めております。

飯綱町の環境を生かした学校づくりについて現在までのところ検討されている内容（通学対策、運動着、施設整備、学校の応援のしくみづくり等）について保護者の皆様への説明会を下記の日程で行います。

<日程>

- ・牟礼西小学校保護者説明会 日時：11月29日（火）19:00 場所：牟礼西小学校会食室
- ・牟礼東小学校保護者説明会 日時：12月1日（木）19:00 場所：飯綱町町民会館教養娯楽室
- ・三水第二小学校保護者説明会 日時：12月2日（金）19:00 場所：三水第二小学校ランチルーム
- ・三水第一小学校保護者説明会 日時：12月9日（金）19:00 場所：三水第一小学校ランチルーム